

塗 装 仕 様 書

1. 塗装仕様 : アクリル樹脂系非分散形塗料塗り(NAD)

2. 適用 : 屋内モルタル面 (改修)

3. 適用種別

工 程	種 別
モルタル面の下地調整	RB種
アクリル樹脂系非分散形塗料塗り	B種

4. 使用材料明細

規 格 名 称	規 格	塗 料 名
合成樹脂エマルションシーラー	JIS K 5663	シント一水性Mシーラー
建築用下地調整塗材 C-1	JIS A 6916	—
合成樹脂エマルションパテ耐水形	JIS K 5669	—
アクリル樹脂系非分散形塗料	JIS K 5670	ページサニ※1

※1:JIS表示はしていません。同性能品です。

5. 塗装仕様

工 程		下地調整・塗料名 (希釀剤)	希釀率 (%)	塗付 量 (kg/m ²)	塗装間隔 (20°C)	塗 装 方 法
下地調整	既存塗膜の除去	ディスクサンダー、スクレーパー等により、劣化しそうな部分を除去する。				
	汚れ、付着物除去	素地を傷付けないようにワイヤーブラシ等により、除去する。				
	ひび割れ部の補修	特記による。				
	吸込止め	塗料製造所の指定するもの(シント一水性Mシーラー)を全面に塗り付ける。				
	穴埋め、パテかい	JIS A 6916 建築用下地調整塗材 C-1 又は JIS K 5669 合成エマルションパテ耐水形で、ひび割れ、穴等を埋めて不陸を調整する。				
	研磨紙づくり	乾燥後、研磨紙P120~220で表面を平らに研磨する。				
1	下塗り	ページサニ (塗料用シンナーA)	10~15	0.10	3時間以上	はけ、ローラー
2	上塗り	ページサニ (塗料用シンナーA)	10~15	0.10	—	はけ、ローラー
注意事項		*塗り付け量は被塗装面単位面積あたりの塗料材料(希釀する前)の付着質量です。 *塗付け量は被塗物の形状や、塗装方法によって増減することがあります。 *所要量(被塗装面単位面積あたりの塗料材料(希釀する前)の使用量)はロス分も含むため、塗付け量より多くなります。 *適用種別が特記に示されている場合は、特記に準拠してください。 *ご使用の際にはカタログ及び説明書を必ずご参照ください。 *アクリル樹脂系非分散形塗料塗りの詳細につきましては、公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編) 平成31年度版を参照ください。				